



**第174号** 仙台市PTA協議会 TEL 227-9545 FAX 227-9218 E-mail siptakyo@joy.ocn.ne.jp http://www.pta-sendai.gr.jp

今年も盛上ったステージ発表  
 ステージ発表では、十二  
 団体がエントリーし、今年度全国大会に出場した向陽台中学校吹奏楽部の演奏や各校から雀踊り、バンド、琴演奏、ダンス等様々な発表が行われました。



向陽台中吹奏楽部

今年も盛上ったステージ発表



開会のテープカット!!

# 第16回 仙台市PTAフェスティバル 2019

令和初のPTAフェスティバルは、十一月十日日曜日、市役所前市民広場にて大勢の皆さんに参加いただき、晴天のもと盛会裏に終了することができました。  
 各PTA、おやじの会等の出店は四十九ブースにもなり、物品・食品販売、ゲームコーナーの他に美容師体験等、各ブース趣向を凝らした内容となりました。また各PTA作成のパネルでの活動紹介も恒例となり、充実したフェスティバルとなりました。

大人も本気で学ぼう!! 遊ぼう!! 楽しもう!! ~Just go for it!!~



来場者数30,000人!! ご参加いただいた方々ありがとうございました

## 大人の本気!!



PTAフェスティバル 実行委員長 庄子 和孝

今年のテーマは「大人も本気で学ぼう!! 遊ぼう!! 楽しもう!!」 Just go for it!! でした。PTAは「大人の学びの場」であると共に「大人が楽しむ場」でもあります。楽しむ大人の笑顔は、子供にとって最大の安心薬です。今回のPTAフェスティバルを通して、子供たちに本気で楽しむ大人の笑顔、たくさん見せる事ができました。私は実感しております。

今年も駆けつけてくださった「神戸の愉快な仲間たち」神戸市PTA協議会OBの皆さん。神戸から十二時間、自走で機材や材料を持ち込んで焼き芋と唐揚げコーナーでご参加いただきました。震災の復興支援から始めて六年目。神戸と仙台のかけ橋として続けたいとのこと。感謝です!



神戸の愉快的仲間たち!!

実行委員の皆様 お疲れ様でした。そして ありがとうございます

今年も各団体のアイデアあふれる様々な内容のブースが出店され、フェスティバルを賑わしていました。今回初の試みとして市内小学校の生徒が企画から販売まで行う『ジュニア・エコノミー・カレッジ in 仙台』のブース出店がありました。  
 片平丁小学校は自分たちで編んだミサンガと仙台の風景写真を使った菓レジンのキーホルダー。  
 宮城教育大学附属小学校は仙台味噌を使ったお麩ラスク、味噌キャラメル小分けにした味噌(レシピ付)を販売しました。  
 どちらのブースも夏休みから準備を始め、約三ヶ月かけて商品企画開発、製作、販売等を行いました。



「ジュニア・エコノミー・カレッジ in 仙台」のコーナー

### 「パネルでどうぞ！」入賞校

PTAフェスティバル  
実行委員長賞



寺岡小学校

仙台市PTA  
協議会長賞



作並小学校

仙 台 市  
教 育 長 賞



八木山南小学校



鶴谷小学校



### 「守ろう大切な命」ポスターコンクール入賞者

台	台	五	袋	連	連	通	通
原	原	橋	原	坊	坊	町	町
中	中	中	小	小	小	小	小
2	2	3	4	3	2	6	4
年	年	年	年	年	年	年	年
村	菅	宮	奈	千	千	光	大
瀬	原	崎	良	葉	葉	永	家
恭	未	蒼	坂	う	円	勝	有
吾	來	天	帆	た	翔	偉	稀



五橋中学校3年 多田 朱里



吉成小学校4年 阿部 花佳



始まり、対応



初日は兵庫県内十都市で分科会が開催され、私は、姫路市会場の第六分科会、国立研究開発法人防災科学研究所理事長の林春男先生による「いのちを守る防災教育」を拝聴して参りました。林先生は、市町村の防災マニュアル策定などにも携わっておられますが、被災した人たちが、被災した社会がどうやってそこから立ち直っていくのかということから一番の中心テーマとされていてます。「環境がどんな変化していく中で、それに適応できる力」のことを「レジリエンス」と呼びます。災害では予想外のことや、予想以上のことが起き、きちんと予測と予防を

始まっています。その時、災害から立ち直っていくプロセスが

することが起き、きちんと予測と予防を



「レジリエンス」は「生きる力」と読み替えてよく、まさに、「防災教育」とは、子供たちの「生きる力を育む教育」とイコールであると実感しました。

二日目の全体会記念講演は、メンタリストDaigoさんの「心理学で子育てはラクになる」というテーマで、私たちが何となく常識と認識していることに、沢山の「なぜ？」という問いかけがありました。

「コミュニケーション力は大切です。しかしなぜ外交的でなければなりませんか？」

二千を超える参加者の前で痛快なトークを繰り広げるDaigoさんは、「内向的」だそうです。会場からはよめきが起きました。どうやら内向的な人のほうが多数派で、無理して外交的に振る舞う必要などなく、自然体でいいのだと、気付けられる内容に溢れた講演でした。

二日間を通じて学んだことは、変化する社会環境に呼応して、私たち大人も学び、変わっていかねばならないということ。テーマは「寛容性」・「多様性」。子供たちの「どうして?」「なんで?」に、一つひとつ真摯に向き合うことで、その答えは見つかりそうです。

和最初の全国大会は、私が小学校入学まで住んでいた兵庫県で、「つなげよう「いのち」のバトン次世代を生き抜く子どもたちへ」というテーマで、八月二十三・二十四日に開催されました。



仙台市PTA協議会  
副会長 伊藤 宏明  
第六十七回となる令

## 第六十七回日本PTA全国研究大会兵庫大会 報告

力が大切になります。この「レジリエンス」は「生きる力」と読み替えてよく、まさに、「防災教育」とは、子供たちの「生きる力を育む教育」とイコールであると実感しました。

二日目の全体会記念講演は、メンタリストDaigoさんの「心理学で子育てはラクになる」というテーマで、私たちが何となく常識と認識していることに、沢山の「なぜ？」という問いかけがありました。

「コミュニケーション力は大切です。しかしなぜ外交的でなければなりませんか？」

二千を超える参加者の前で痛快なトークを繰り広げるDaigoさんは、「内向的」だそうです。会場からはよめきが起きました。どうやら内向的な人のほうが多数派で、無理して外交的に振る舞う必要などなく、自然体でいいのだと、気付けられる内容に溢れた講演でした。

二日間を通じて学んだことは、変化する社会環境に呼応して、私たち大人も学び、変わっていかねばならないということ。テーマは「寛容性」・「多様性」。子供たちの「どうして?」「なんで?」に、一つひとつ真摯に向き合うことで、その答えは見つかりそうです。

東北ブロックPTA研究大会  
南陽・東置賜大会に参加して



仙台市PTA協議会  
副会長 山口 裕子

九月七日・八日、  
第五十一回日本PTA

A東北ブロック研究大会が、山形県南陽・東置賜を会場に開催され、東北各地から一、八〇〇名を超えるPTA会員が集いました。

一日目、私が参加した第四分科会では「組織運営」をテーマとし、高島町にあった四中学校を一つに統合した開校四年目の高島中学校校舎を会場に、高島町長・寒河江信氏による基調講演、「参加意識の高揚と活動の活性化」をテーマにしたパネル討議が行われ、組織を円滑に運営するには目的意識の共有が重要だと認識を深めました。各パネラーの取り組み事例には参考になることが多く、参加者が抱える課題解決の一助となったのではないのでしょうか。

二日目の全体会では、デヴィ・スカルノ氏による記念講演が行われました。「花に水が必要のように、子供たちの健全育成には親の惜しみない愛が必要。子供たちを孤独にしておかない」という、夫人の熱い言葉は、とても胸に沁みました。

二日間を通して得た多くの学び・気づきは、今後の子育て・PTA活動に活かしていきたいと思えます。

特色のあるPTA活動紹介

宮城野区 西山中学校PTA



西山なべは、平成八年五月二十九日から始まり、二十数年間も続いている、歴史ある学校行事です。

創立十周年記念事業の一環として、保護者の皆様が愛情たっぷりのいも煮を作り、皆で食べ、中総体での子供たちの活躍を願う行われたのが始まりでした。

西山なべを食べた後は「生徒激励会」が行われ先生方や保護者も参加し、皆でエールを送る西山ならではの恒例行事となりました。



激励会でのエール



〈生徒の感想〉

三年生になって最後の西山なべは、特別な味がしました。西山なべは、気持ちを高めたり、闘志を燃やしたりするためにします。今年も全校生徒の胸に火がつくような西山なべだったと思います。(中二)



西山なべでは、中総体に向けて一人一言ずつ豚汁を食べながら意気込みを話したことが思い出です。豚汁はすごく美味しく、おかげで中総体では、皆良いい試合ができました。ではないかと思えます。(中二)

〈保護者の感想〉

中総体での勝利を願って和気あいあいと親同士が協力して作ったなべは格別の味です。体育館で皆で食べた後の激励会では、子供たちの成長した姿を見るのも楽しみです。過去三年間「なべ」作りに参加していますが、どの年も他の保護者の方々と和気あいあいと楽しく、普段家庭では見られない思春期の子供たちののにかんだ表情での「ありがとう」の言葉がとても大切な思い出になっています。

これからも永く続いて欲しい西山中の行事です。



西山なべ生徒激励会参加人数

- 生徒…… 339人
- 教職員…… 40人
- 保護者…… 96人



〔西山なべ〕食材の総量(500食)

- ☆みそ 13kg
- ☆しめじ 87パック
- ☆ねぎ 55本
- ☆大根 39本
- ☆にんじん 55本
- ☆こんにゃく 45枚
- ☆木綿豆腐 44T
- ☆さといも 80袋
- ☆ごぼう 4kg
- ☆豚こま肉 33kg



500食分の西山なべ!!



区P連会長さんに聞きました

青葉区

令和の時代に  
青葉区PTA連合会が果たす役割



青葉区PTA連合会  
会長 植木 徹郎  
(通町小PTA会長)

令和の時代を迎え、会員の皆様におかれましては新たな気持ちでスタートする一年となったのではないのでしょうか。

新しい時代に育つ子供たちに対し、「我々PTAも日々学んでいかなければならない」との思いから、本年度の青葉区PTA連合会では、生重先生による地域学校協働に関する講演や、志伯先生による子育てのためのアンガーマネジメントの講演など地域・家庭・学校を結び付けるPTAの役割に沿う研修事業を行って参りました。

また、インターネットによる情報があふれ、新たな価値観が叫ばれる時代に、PTAの在り方も今一度考えさせられる世の中になっております。

そのような中でも、各単位PTAにおける各種行事や地域行事には、子供たちと地域の住民とのつながりや、学校での勉強とは違った様々な体験の機会による『非認知能力』の成長というものもが沢山詰まっているかと思えます。今後ともPTAの活動へのご理解とご協力の程何卒宜しくお願い致します。

宮城野区

我が宮城野区PTA連合会！



宮城野区PTA連合会  
会長 桜井 美智子  
(柘江小父母教師会)

私が初めて出席した宮城野区PTA総会は、今から三年前。不安と緊張を安心と笑顔に変えてくれたのは、良き先輩であり、同志である皆さんでした。限られた時間の中で課題や希望を共有し、分かち合うことがどれほど励みになった事でしょう。今回は宮城野区PTA連合会の活動を感謝の思いで紹介いたします。

宮城野区PTAと言えば「区Pバレーボール大会」です。三十年以上も続いている伝統行事で、楽しさだけでなく真剣勝負の試合は保護者と教職員の団結と絆を深めます。

広報委員会では六月に印刷会社の方にご指導いただき、個性的な広報紙作成に力を入れ、各校の特徴が前面に表現された芸術作品は、他校間でも楽しみの一つです。

健全・研修委員会は十一月の研究大会に参加し、教育をテーマにしたご講話は感動と共感で日々の生活に活かされています。

今後とも会員の皆さんと共に、地域に根差して子供たちの笑顔のために活動して参りましょう！

若林区

強力な結束力で



若林区PTA連合会  
会長 出雲 洋一  
(荒町小PTA)

若林区のPTA連合会は十三の小学校と中高一貫校を含む七つの中学校の合わせて二十校で構成されています。仙台市の五区の中では一番小さな集まりです。その分、結束力も強く、お互い顔の見える関係ができておと思っています。また中学校区でも日頃関わりが深く小中連携が盛んです。主な年間の事業は五月の総会から始まり、今年度は六月にソフトバレーボール大会、七月には広報紙の研修会、十一月に事例発表・研修会、二月の広報紙発行です。今年度は、仙台市PTA協議会役員に志賀会長と山口副会長を若林区から輩出し、全面的にバックアップしていきます。

会長同志は日頃、LINEをつかって、情報交換をしたり、困りごとを相談したりしています。会長はとかく孤独になりがちですが、慰めあったり、卒業の時期には祝辞の内容を交換し合ったり、頼りになる仲間です。

今後とも単位PTAや共通の課題について気軽に語り合い、高め合いながら共有できる仲間としてつながっていきたいと考えています。

編集後記

今年度二号目となる一七四号では、PTAフェスティバルの様子や各大会の報告、特色のあるPTA活動の紹介、区P連会長より各区ごとの活動について紹介していただいております。(太白区、泉区は次号に掲載予定です。)

会員の皆様に、様々あるPTAでの活動をより身近に感じていただける内容となるよう、各区から集まった編集委員がアイデアを出し合い、取材なども協力しながら紙面づくりに取り組みました。

今号の発行にあたりまして、お忙しい中ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

PTA仙台174号編集委員

- 委員長 蓮沼 秀行 (柳生小T)
- 副委員長 毛利 雄一 (鶴巻小T)
- 編集委員 泉田 沙織 (東番丁小P)
- 清水 良子 (東番丁小P)
- 若谷奈美枝 (西山中P)
- 熊坂 望 (岩切中P)
- 小山 友子 (岩切中P)
- 島山 麻子 (沖野中P)
- 橋本 裕香 (沖野中P)
- 山内 由紀 (上野山小P)
- 田畑 尚美 (入来田小P)
- 河西美由紀 (南中山中P)
- 吉田麻記子 (将監中P)

ご存知ですか？

# 仙台市では2019年4月1日より条例が施行され、 **自転車損害賠償保険等**

への加入が義務となりました！

仙台市PTA協議会推薦

中途加入  
募集中！

## 「杜の都 こども総合保険」なら…

「自転車で通行人にケガをさせてしまった」  
等の自転車損害賠償事故も補償！



その他にも…こんな時にお役に立ちます！

### 賠償事故

自転車で通行人に  
ケガをさせてしまった



商品を破損してしまった



示談交渉サービス付

### お子さまのおケガ

地震でも！

熱中症でも！

食中毒でも！

自転車で転んで  
ケガをした



犬にかまれて  
ケガをした



多くの「入っていて良かった！」の声が寄せられています！

◆保険期間：毎月1日～2020年6月1日まで

◆申込締切日：毎月15日締切 翌月1日開始

このチラシは「杜の都こども総合保険」の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、専用のパンフレットおよび仙台市PTA協議会のホームページをご覧ください。なお、ご不明な点は、裏面の取扱代理店または東京海上日動までお問い合わせください。

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

非幹事保険会社：損害保険ジャパン日本興亜株式会社

AIG損害保険株式会社



仙台市PTA協議会

# 【プラン一覧】 補償金額（保険金額）と保険料

【保険期間：1年間、団体割引：15%、職種級別(\*1)：A（学生等）】

プラン		オスメプラン			
		スーパーワイド (SW)	ワイド (W)	スタンダード (S)	ベーシック (B)
賠償	個人賠償責任補償(*2*3)	国内：無制限 国外：1億円	国内：無制限 国外：1億円	国内：無制限 国外：1億円	国内：無制限 国外：1億円
傷害補償	死亡・後遺障害	70万円	47万円	29万円	15万円
	入院1日につき	3,500円	3,500円	2,600円	2,400円
	手術(*4)	入院中10倍	入院中10倍	入院中10倍	入院中10倍
		入院中以外5倍	入院中以外5倍	入院中以外5倍	入院中以外5倍
	通院1日につき	2,400円	2,100円	1,800円	1,100円
その他費用	熱中症危険	◎	◎	◎	◎
	細菌性食物中毒（ノロウイルス等）	◎	◎	◎	◎
	天災危険補償（傷害・育英）	◎	◎	◎	◎
	特定感染症危険補償（葬儀費用）	300万円	300万円	300万円	
	被害事故補償	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
病気	疾病入院医療(*5)	3,000円	1,000円		
	疾病手術医療(*5*6)	入院中10倍	入院中10倍		
		入院中以外5倍	入院中以外5倍		
費用	育英費用	100万円	100万円		
	携行品	10万円 (免責5,000円)			
保険料(*7)	2月1日～6月1日 (申込締切日：2020年1月15日)	4,990円	3,980円	2,980円	2,000円
	3月1日～6月1日 (申込締切日：2020年2月15日まで)	3,770円	3,010円	2,240円	1,500円
	4月1日～6月1日 (申込締切日：2020年3月15日まで)	2,500円	2,020円	1,520円	1,000円

(\*1) お子様継続的に職業に従事している場合は、保険料が異なることがあります。詳しくはパンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

(\*2) 個人賠償責任については家族型でのお引受けとなります（生徒・児童と同居のご親族も含みます）。

(\*3) 記録情報限度額500万円。

(\*4) 手術保険金のお支払額は、入院保険金日額の10倍（入院中の手術）または5倍（入院中以外の手術）となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

(\*5) 保険の対象となる方ご本人の年齢（団体契約の始期日時時点の年齢をいいます）が、満6歳以上である場合に加入できます。

(\*6) 手術医療保険金のお支払額は、入院医療保険金日額の10倍（入院中の手術または放射線治療）または5倍（入院中以外の手術）となります。傷の処置、切開術（皮膚。鼓膜）、抜歯等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術があります。

(\*7) 制度維持費として、保険料と一緒に100円を口座からお引落しさせていただきます。

お問合せ先（制度の内容確認・変更の手続き・契約に関するご相談 他）

随時募集中です！

- 取扱代理店 **ファイナンシャルアライアンス株式会社 仙台支店**  
〒980-0804 仙台市青葉区大町1-2-16 大町カービル4階  
TEL 022-796-0781 FAX 022-796-0791（受付時間：平日の10時から午後5時まで）
- 引受保険会社 **東京海上日動火災保険株式会社 仙台中央支社**  
〒980-8460 仙台市青葉区中央2-8-16 仙台東京海上日動ビルディング9階  
TEL 022-225-6540（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）